

人文研紀要

第1号(1982年)

◆第1号—1982年(昭和57年9月発行 A5版186頁)

創刊にあたって	所長 世良 正利
オットー・バウアー論ノート —O・バウアー・ルネサンスにおける《革命論》—	酒井 昌美
ヒトラーの政権掌握前におけるドイツ労働者演劇(1) —その組織的発展の可能性と困難—	五十嵐 敏夫
『出関』あるいは亡命初期のブレヒト	石黒 英男
さまざまなりチャード二世像	上坪 正徳
研究ノート —研究会チーム「日本浪漫主義文学の比較文学的研究」の研究ノート—	
『連環記』の構成	松本 道介
『田園の憂鬱』における「寺」	塚本 康彦
『青猫』の風景	中島 昭和
冬の思想あるいは弱さの勁さ	相楽 幸助
『花園の思想』覚書	安川 定男
伊東静雄ノート(1)	井原 鉄雄
坂口安吾『白痴』ノート	長田 光展
武田泰淳「文学と宗教」解説	室井 庸一
木原孝一『星の肖像』について	中川 敏